

# 二級・木造建築士免許申請書(電算入力用) [新規用]

写真番号	受付日
------	-----

申請都道府県	
大阪府	
都道府県コード	2 7

合格年月日			合格番号			
S 昭和	年	月	日	合格年	受験番号	
H 平成						

建築士区分
二級
木造

欠格事由	
1	後見開始又は保佐開始の審判(禁治産又は準禁治産の宣告もこれに該当するとみなされます。)を受けています。
2	禁錮以上の刑に処せられたことがあります。
3	建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがあります。
4	建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがあります。
5	建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがあります。

写真貼付欄
注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm
* 写真の裏面に「大阪府」と「氏名」を記入してから、のりでしっかりと貼り付けてください。
* 顔の大きさは写真の2/3程度のものでしてください。
* 貼付した写真は免許に転写されます。

※姓名は左詰めで記入してください。  
 ※姓名に特別な字体がある場合のみ、検索用の置換え文字(新字体)を右の枠\*に記入してください。

記入例 平成09年12月10日合格の場合  
 0 9 | 1 2 | 1 0

※該当するものに○

フリガナ		フリガナ		*
姓		名		

※免許証明書に併記を希望する場合のみ記入してください。 ※免許証明書に通称名の併記を希望する場合のみ記入してください。

フリガナ	
旧姓	

フリガナ	
通称名	

※外国人登録証明書に記載されているものを記入してください。(ペンネームは不可)

生年月日			性別
T 大正	年	月	日
S 昭和			
H 平成			1 男
			2 女

記入例 昭和47年5月8日生まれの場合  
 4 | 7 | 0 | 5 | 0 | 8

事務連絡欄
-------

※市区町村名まで記入してください。

本籍地			
都道府県コード	都道府県	区市郡	区町村

記入例 ○○市→市名まで記入 ○○市○○区→区名まで記入 ○○郡○○町→町名まで記入

外国籍	
国名コード	国名

現住所郵便番号	都道府県コード	現住所 都道府県 区市郡 区町村	現住所電話番号(携帯も可)
		ビル名等	0

記入例 06-0000-0000  
 (携帯の場合)090△△△△-△△△△

勤務先名称	建築士事務所の開設者名 (※建築士事務所の場合に記入)	業務の種別	01. 建築設計(2及び3を除く) 02. 構造設計 03. 設備設計 04. 積算 05. 工事監理又は工事の指導監督 06. 現場管理 07. 技能労務 08. 調査又は鑑定 09. 手続代理 10. 敷地選定等の企画 11. 研究又は教育 12. 行政 13. その他
勤務先郵便番号	都道府県コード	勤務先住所 都道府県 区市郡 区町村	勤務先電話番号(携帯も可)
		ビル名等	0

※国名コード、都道府県コードはJIS規格による。

※個人情報保護について

- 1) 記入された内容は個人情報保護法に基づき適切な方法で管理します。
- 2) 記入された内容は二級・木造建築士名簿(建築士データベース)に記録・管理され、カード型免許証明書の作成及び閲覧(二級・木造建築士名簿の登録事項のみ公開)に利用する以外の目的としては使用しません。

記入例 06-0000-0000  
 (携帯の場合)090△△△△-△△△△